

スマート農業セミナーのご案内 (オンライン開催)

スマート農業の到達点と今後の方向 ～スマート農業実証2年目を踏まえて～

公益社団法人農業農村工学会技術継続教育機構「CPD認定プログラム認定済」

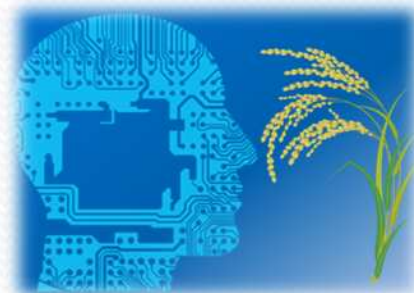
【開催趣旨】

ロボットトラクターやリモートセンシングに基づく可変施肥等を体系化したスマート農業実証が全国69か所(道内5か所)でスタートし、省力化やコスト低減、収益性向上等の効果が実証されつつある。また、2019年よりデータ連携基盤(WAGRI)の運用が開始され、「データに基づく農業」の展開が加速化されると期待されている。そこで、実証事業2年目が終了した現時点において、スマート農業の到達点と今後の方向について検討を行う。

開催日時：2021年3月26日(金)13:30～15:50 オンラインウェビナー

参加者：事前申込、定員100名(会員・官公庁・一般 無料)

申込案内：北海道高度情報化農業研究会HPより



プログラム

開 会 13:30～

主催者挨拶 北海道高度情報化農業研究会
会長 竹林 孝 (公益財団法人 北海道農業公社 理事長)

1) 報 告

(1)「寒冷大規模畑作中山間スマート農業コンソーシアム」 13:40～14:05

中山間地適用通信技術を活用する自動操舵一貫体系およびセンシング技術の
多目的利用体系の実証

JAつべつ 営農支援室 審査役 有岡 敏也 氏



(2)「十勝さらべつロボテックスファーム実証コンソーシアム」 14:05～14:30

センサーネットワークに基づくロボテックスファーム

岡田農場 岡田 昌宏 氏



(3)「新十津川町スマート農業実証コンソーシアム」 14:30～14:55

高品質・良食味米生産を目指す家族経営型スマート農業一貫体系の実証

新十津川町 産業振興課 副主幹 政所 正人 氏



(4)「岩見沢スマート農業コンソーシアム」 14:55～15:20

スマート農業技術導入による地域水田農業の活性化プロジェクト

株式会社 スマートリンク北海道 常務取締役 小林 伸行 氏



2) パネルディスカッション

ファシリテーター 研究会 副会長 竹中 秀行 15:20～15:50

(一般社団法人 北海道農業機械工業会 専務理事)



閉 会

15:50